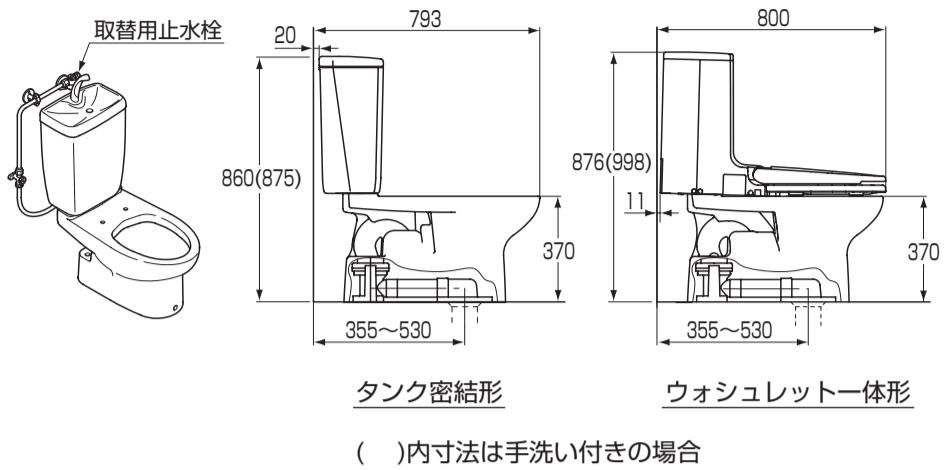


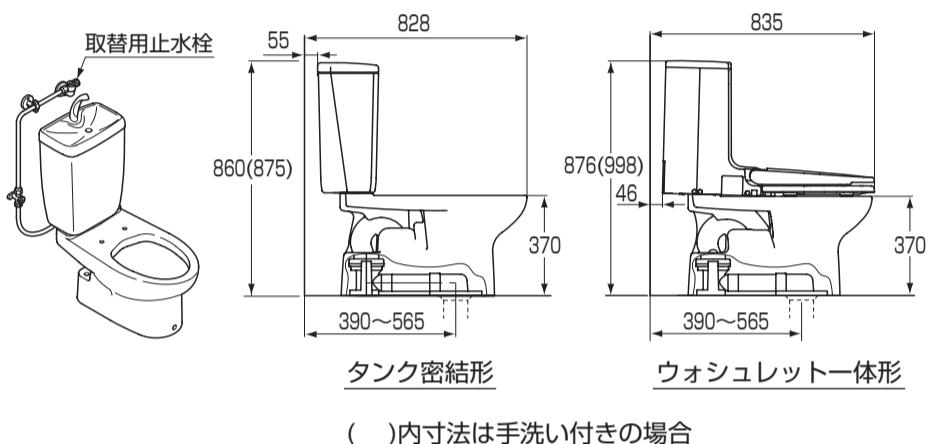
## 完成図

〈取替用止水栓がタンクと接触しない場合〉

(単位:mm)



〈取替用止水栓がタンクと接触する場合〉

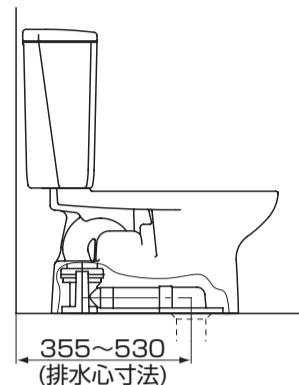


(注) C730からの取り替えの場合、排水心が壁から540mmにあるため、タンクと壁のすき間は密結形便器が30mm、ウォシュレット一体形便器が21mmとなります。

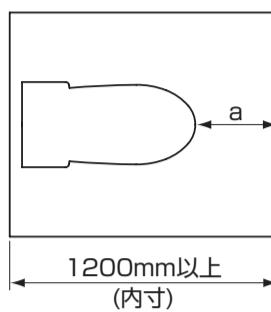
## 施工前のご注意

(単位:mm)

1. 取替対応可能排水心寸法



2. トイレブース奥行き必要寸法



注1. 取り替え前の便器の排水心が355mm~530mmの範囲であることを確認してください。

注2. 止水栓取付位置がタンクの裏側にありタンクと接触する場合は、便器を壁から離す必要があるため、対応可能排水心ならびにトイレブース奥行き必要寸法が異なります。

注3. a寸法は標準400mmとなっており、この寸法を確保できない場合は、狭くなることを事前にお客様にご了承いただいたうえ、設置願います。

注4. ドアの開閉に支障のないことをご確認ください。

注5. 施工前には、埋設されている給水配管などの破損を防止するため、位置を確認してください。

## 取替用給水金具(別売品)の使用可能範囲

別売品でC14、C21、C420の取替用給水金具を準備しています。

それらの使用可能範囲は下図の範囲内(■、■)に給水取り出しセンターがある場合です。

ただし、上記3品番以外の便器からの取り替えの場合は、別途現場手配いただくことになります。

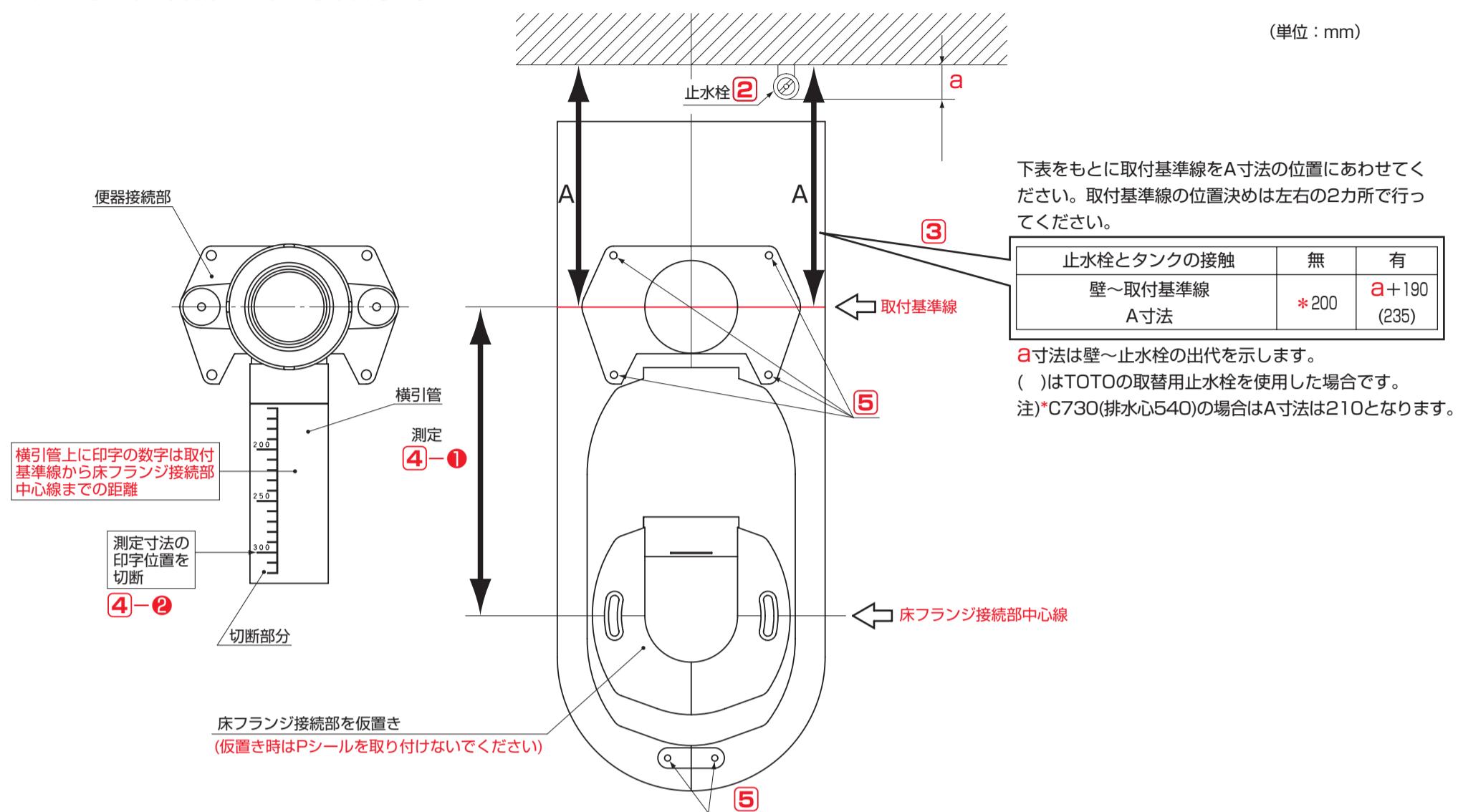
止水栓とタンクが接触しない範囲  
 止水栓とタンクが接触する範囲

リモデル便器	タンク密結形				ウォシュレット一体形	
	一般地用タンクの場合 ※タンクの給水位置がタンクの底面にあるタイプ		寒冷地(流動)タンクの場合 ※タンクの給水位置がタンクの側面にあるタイプ		手洗いなし	手洗い付き
既設便器	手洗いなし	手洗い付き	手洗いなし	手洗い付き	手洗いなし	手洗い付き
C14、C21 (注) C21で■範囲の場合は給水位置をタンクの接觸しない位置へ変更してください。	TS91FUR (取替用止水栓) 		TS791F1UR (取替用止水栓) 		『左記一般地用タンクの場合と同様』	
C420	取替用給水金具(別売品)は不要です。 止水栓の向きを上→下に変えて、給水フレキホースにつないでください。		『現場調達』		取替用給水金具(別売品)は不要です。 既設止水栓を外して、機能部側同梱の止水栓と交換のうえ、給水フレキホースにつないでください。	

# 施工用型紙と排水アジャスターの位置関係

同梱の施工用型紙は、排水アジャスターの横引管の切断位置を決めるのに用います。また、排水アジャスターの便器接続部と便器固定片の木ねじのけがきにも使用できます。

図中の数字は下の便器施工要領の手順番号を示します。



## 取付方法

便器の施工、排水アジャスターの組み立ては便器同梱の施工用型紙をご利用ください。また、取替用止水栓の施工に当たっては、取替用止水栓の施工説明書をご覧ください。

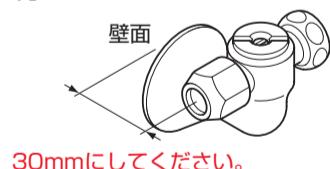
### 1 既設便器の取り外し

既設のタンクと便器を取り外し、Pシールをきれいに取り除く。  
その後、便器の中心線を床にけがく。

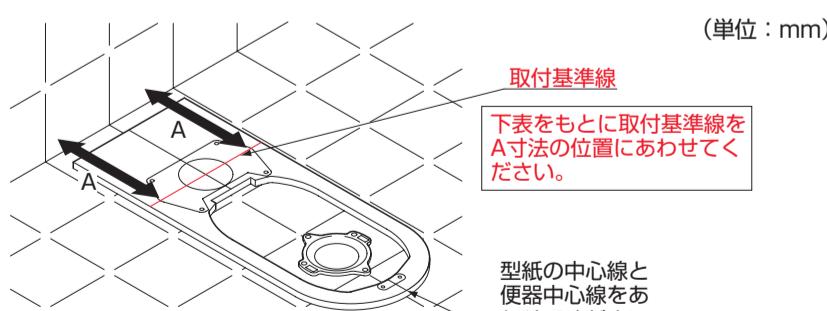
### 2 取替用止水栓の取り付け

既設の止水栓を取り外し取替用の止水栓を取り付ける。

\*別途現場手配の場合は止水栓の位置、前出し寸法を確認してください。



### 3 取付基準線の位置あわせ



a寸法は壁～止水栓の出代を示します。  
( )はTOTOの取替用止水栓を使用した場合です。  
注)\*C730(排水心540)の場合はA寸法は210となります。

### 4 横引管の切断

#### ①取付基準線から床フランジ接続部中心線までの寸法測定

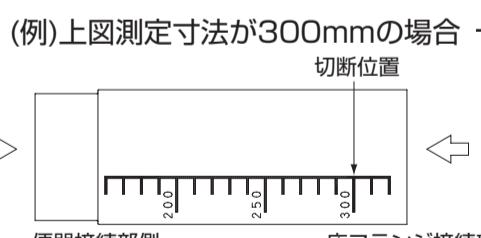
既設フランジの上に、床フランジ接続部を仮置きし、取付基準線と床フランジ接続部中心線との寸法を測定する。

このとき、Pシールは取り付けないでください。



#### ②排水アジャスター横引管の切断

横引管上に印字している目盛り寸法と測定寸法が合う位置で横引管を真っすぐに切断する。切断後、端部のバリを完全に取り除く。



(例) 上図測定寸法が300mmの場合  
こちらを  
切らないで  
ください。 ⇒  
目盛りに  
あわせて  
切断して  
ください。

切る位置  
200 250 300  
便器接続部側 床フランジ接続部側  
切断後、端部のバリを完全に取り除いてください。

(注) 上図測定寸法が155mmの場合、横引管は不要です。  
便器接続部と床フランジ接続部を直接つないでください。

### 5 木ねじ穴のけがき、下穴あけ

取付基準線から壁までの寸法の位置決めを行った排水アジャスターの便器接続部と便器固定片の木ねじ位置をけがいて、下穴をあける。

